



※イラストの指文字は相手から見た形です。

# 手話も覚えてみよう

vol.23

やってみよう!～身近な言葉の手話～  
普段使う言葉を手話でやってみましょう

○文字表示電話サービス「ヨメテル」  
「ヨメテル」は、AI(自動音声認識)または文字入力オペレーターにより、通話相手の声をリアルタイムで文字にする電話アプリです。1月から、新たに公共インフラとしてサービスが開始されました。話すことはできるが、聴覚障がいや加齢などで相手の声を聞き取ることが難しい人を主な利用対象としています。なお、「ヨメテル」を利用した電話を受けると、冒頭にその旨のアナウンスが流れます。※詳しくは、「ヨメテル」ウェブサイトをご覧ください。

**読む**

右手の人差し指と中指を伸ばし、左手の手のひらを指したまま、2回下におろす。

**伝える**

両手の親指と人差し指を立てて、前へ出す。

※QRコードを読み込んで、手話の動画を見ることもできます。

問い合わせ先 福祉支援課障がい福祉担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1154



## vol.22 自治会通信

自治会加入が暮らしの安心につながります



自治会加入申し込みはこちら

**春日公園地区自治会 中村伸久会長**

春日公園地区は、春日野小学校、春日野中学校、春日高等学校、九州大学筑紫キャンパスなどの多くの教育施設があり、県営春日公園にもほど近い、緑豊かな文教地区です。また、JR大野城駅、西鉄白木原駅が近く交通の便も良く暮らしやすい地域です。

公民館では、地域住民の交流を目的にさまざまな事業を実施しています。

毎月第1・3火曜日には、未就学児を対象とした子育てサロン「ぼっけ」を開催しています。簡単な工作や読み聞かせの他、バスハイクやクリスマス会など季節ごとにお楽しみイベントも行っており、子育て世代の交流や憩いの場となっています。また、60歳以上であれば誰でも参加できるふれあいカフェサロンも行っています。

その他にも、秋祭りや文化祭、餅つき大会などさまざまな行事を実施しています。いずれも子どもから高齢者まで参加でき、中学生ボランティアも活躍しています。

これからも安全で安心に暮らせる明るいまちづくりを目指して、日々の見守り活動や防犯パトロール、環境推進活動など継続して取り組んでいきます。



▲クリスマス会

問い合わせ先 地域づくり課協働推進担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1153